

付属資料

東京ワーキンググループ（WG）について

平成 18 年度国土施策創発調査「日本のアニメを活用した国際観光交流等の拡大による地域活性化調査」では、全体調査の他に、秋葉原地域を含め全国 3カ所をモデル地域として検討した。

秋葉原地域の検討にあたっては、東京ワーキンググループを設置し、学識経験者及び関連主体の知見の反映に務めた。

東京WG委員名簿

日本のアニメを活用した国際観光交流等拡大による地域活性化調査
（平成 18 年度国土施策創発調査）東京 WG 委員

○学識経験者

委員長 森川嘉一郎（桑沢デザイン研究所特別任用教授）

廻 健二郎（デジタルハリウッド大学執行役員）

※WG の委員長は、検討委員会委員を兼任

○モデル地域関係者

實田 篤（秋葉原西口商店街振興組合観光部会部会長、
秋葉原電気振興会観光委員会委員長）

阿部 英行（秋葉原西口商店街振興組合観光部会副部会長、
秋葉原電気振興会観光委員会副委員長）

泉 登美雄（(社)日本ツーリズム産業団体連合会
訪日ツーリズム委員会東京部会商業部門 WG リーダー）

田所 俊彦（(社)日本ツーリズム産業団体連合会事業部長）

千田 浩司（東京アニメセンター（広報・シアター担当））

○自治体等

酒井 正幸（東京都産業労働局観光部観光振興担当課長、（総括課長））

小池 譲二（千代田区区民生活部商工振興課長）

○調査主体

松本 利久 [第 1 回、第 2 回]

高橋 智一 [第 3 回、第 4 回]

（国土交通省総合政策局観光資源課文化観光推進官）

石田 徹（文化庁文化部芸術文化課地域文化振興室長）

宮下 彰（関東運輸局企画観光部国際観光課長）

○事務局

株式会社 野村総合研究所

ワーキンググループの開催経緯

開催日時	開催場所	議題等	資料
平成 18 年 11 月 9 日 (木) 13:00~15:00	デジタルハリウッド秋葉原第 2 校舎	・ 資料説明 ・ 秋葉原観光の課題に関する論 点の議論	資料 1 : 本調査について 資料 2 : 東京ワーキンググループ実施計画 資料 3 : 秋葉原観光の現状と課題
平成 18 年 12 月 13 日 (水) 14:00~16:00	デジタルハリウッド秋葉原第 2 校舎	・ アニメ・マンガを活用した秋葉原振興の課題・方策について ・ 体験授業等の取組予定について	資料 1 : 第 1 回 WG 議事録 資料 2 : アニメ・マンガを活用した秋葉原振興の課題・方策について 資料 3 : 体験授業等の取組予定について
平成 19 年 2 月 1 日 (木) 10:00~12:30	デジタルハリウッド秋葉原第 2 校舎	10:00~11:00 現地視察 11:00~12:30 協議 ・ 資料説明 ・ 意見交換	資料 1 : 第 2 回 WG 議事録 資料 2 : これまでの取組状況について 資料 3 : 提言書骨子 (案)
平成 18 年 3 月 1 日 (木) 10:00~12:00	デジタルハリウッド秋葉原第 2 校舎	・ これまでの取組の成果について ・ 提言書 (案) について	資料 1 : 第 3 回 WG 議事録 資料 2 : 提言書 (案) 資料 3 : 提言書付属資料 (案)